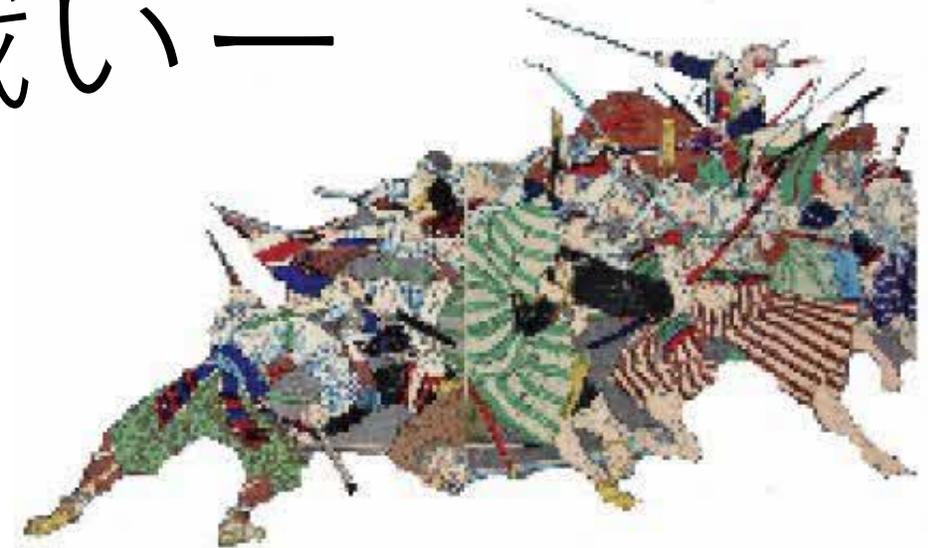


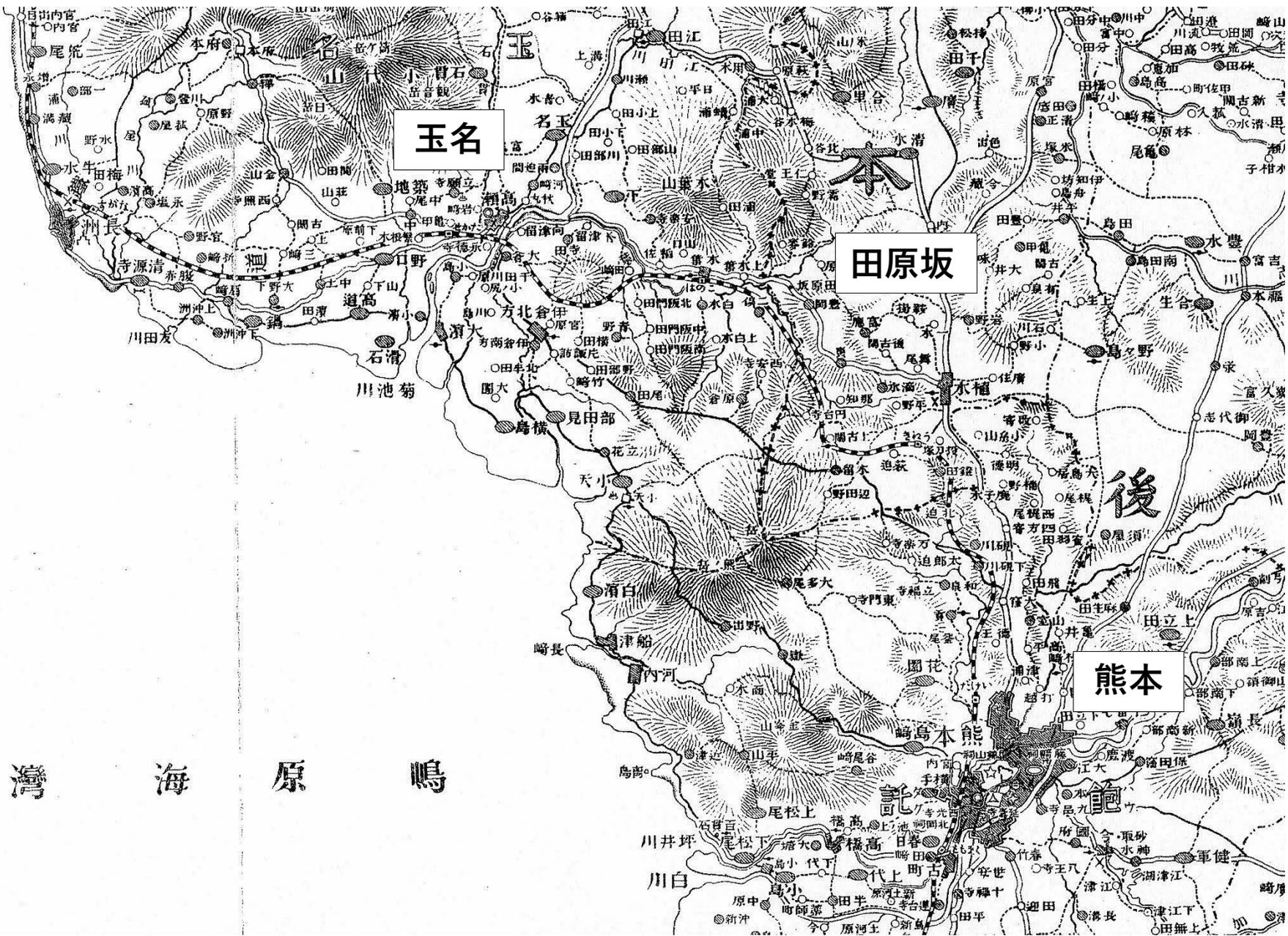
令和7年（2025）10月12日（日）  
熊本市植木文化センター

令和7年度西南戦争歴史講座  
-改めて、田原坂の戦いを考える-

# 西南戦争の関が原 —高瀬の戦い—

玉名市教育委員会文化課  
末永 崇（学芸員）





# 明治10年 (1877)

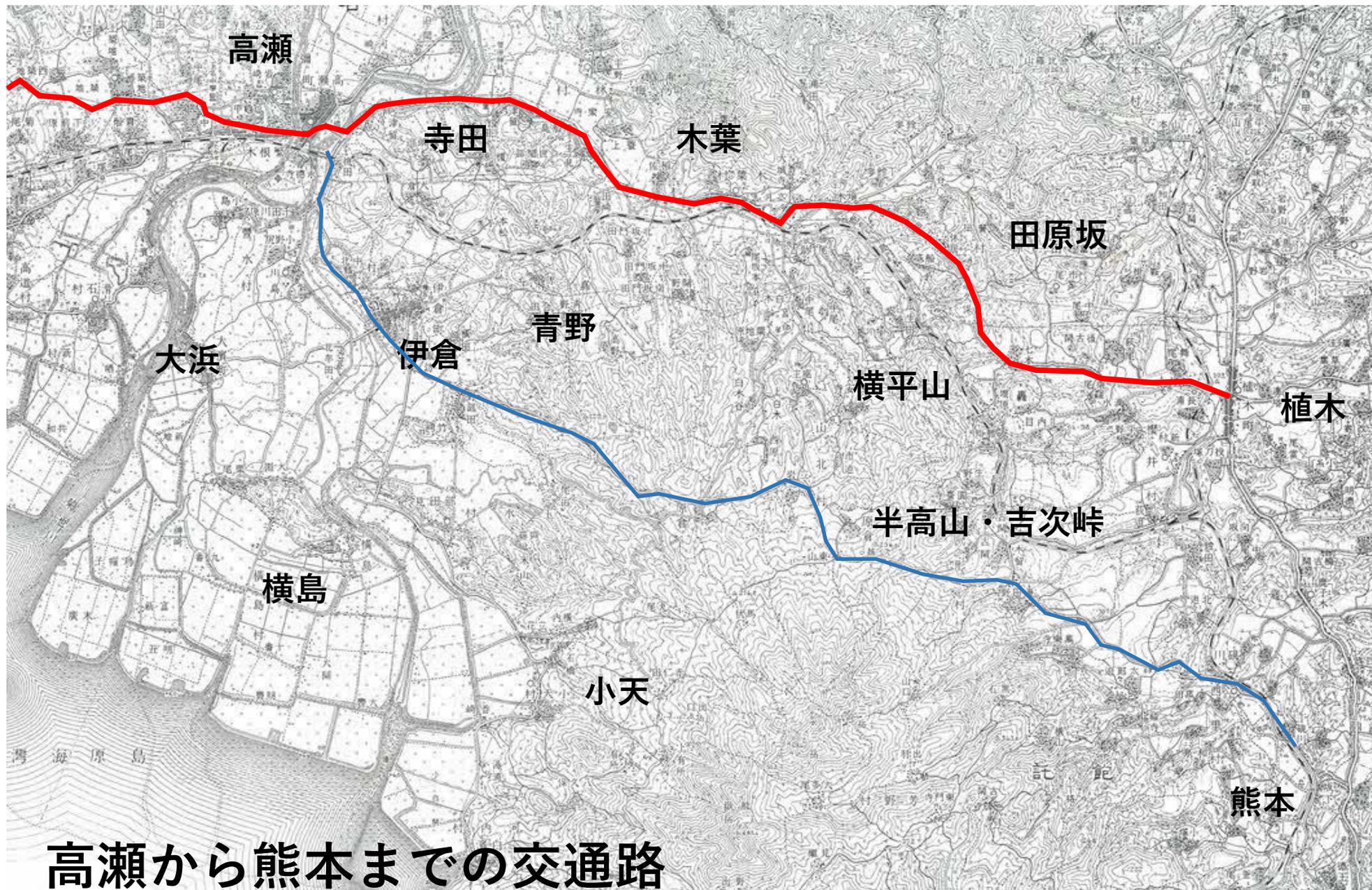
2月上旬 鹿児島出発  
 2月21日 川尻到着  
 2月22日- 熊本城攻撃

2月22日- 木葉周辺の戦い  
 2月24日- 山鹿方面の戦い

2月25日-27日  
 高瀬周辺の戦い

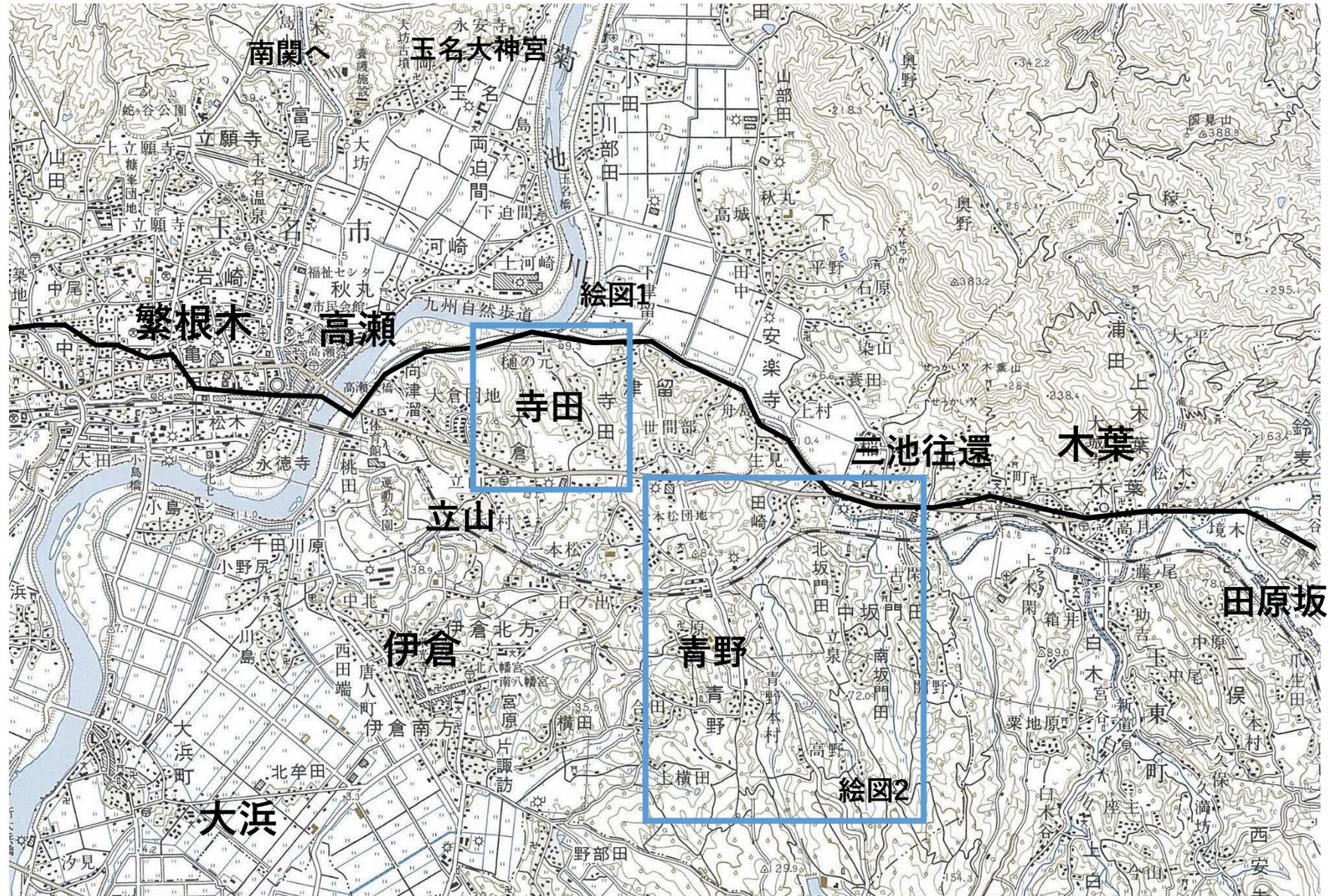
- 高瀬から熊本までのルート
- ・ 高瀬—田原坂—植木—熊本
  - ・ 高瀬—伊倉—吉次峠—熊本
  - ・ 高瀬—横島—小天—熊本

鳴 原 海 湾



高瀬から熊本までの交通路

# 高瀬とその周辺





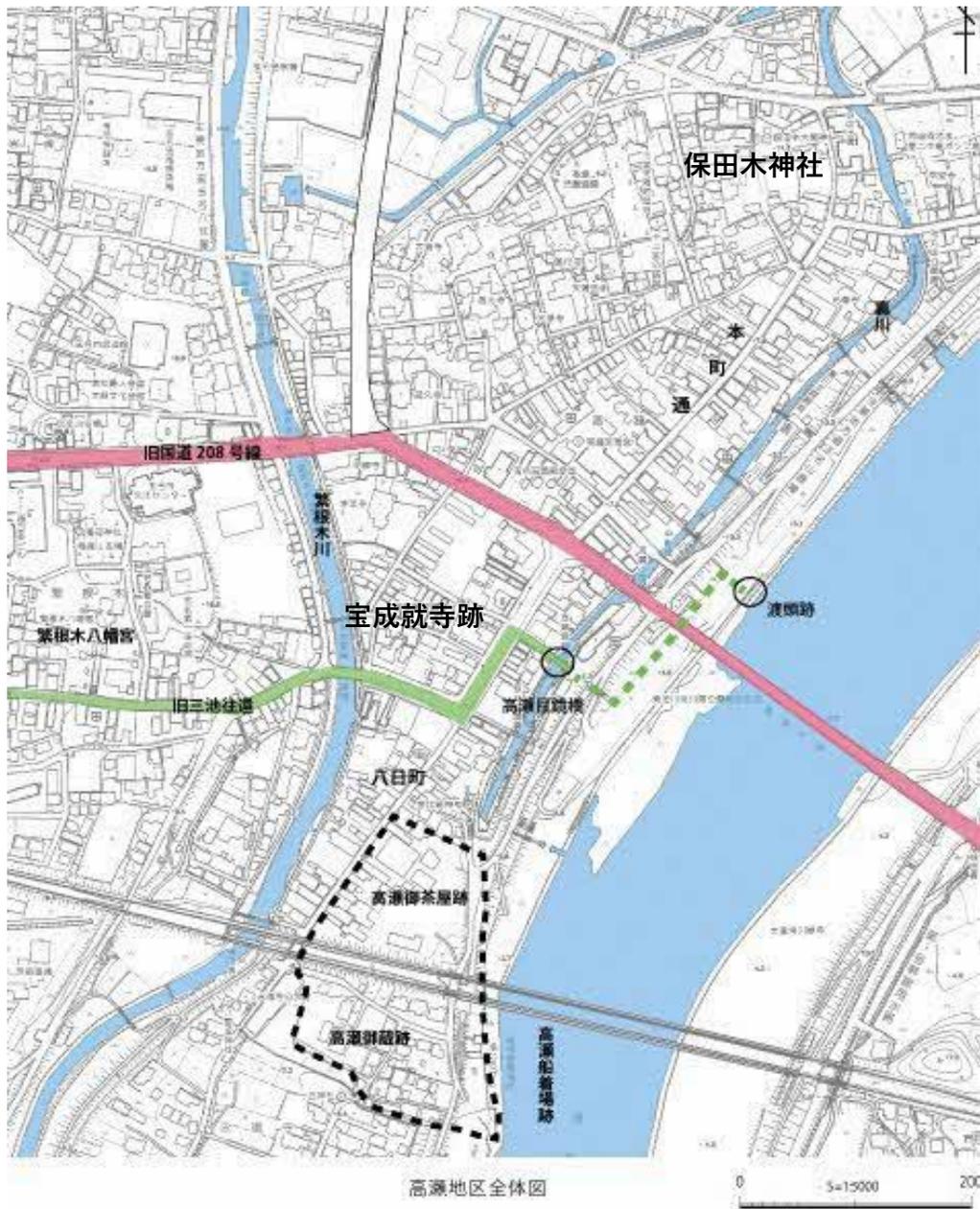


高瀬裏川



高瀬裏川花しょうぶ祭りの様子 (右上)  
菊池川高瀬付近から下流側 (右下)





○中世  
 元亨元年（1321）阿蘇社進物文写「たかせ」  
 応永20年（1413）高瀬武楯寄進状  
 寄進し奉る  
 肥後国玉名郡高瀬談義所宝成就寺敷地の事  
 東は限る堀、南は限る浮津江  
 西は限る繁根木川、北は限る籠手屋敷  
 高瀬氏（菊池一族）→大友氏の影響  
 大陸、朝鮮半島への渡航拠点

○近世  
 肥後五ヶ町の一つ 津端三蔵  
 菊池川流域の年貢米集積地  
 大坂堂島への積み出し拠点  
 下流の大浜町、晒を含めた菊池川水運の拠点



# 繁根木八幡宮

創建：応和元年（961）大野別符250町の総鎮守

本家：石清水八幡宮 領家：宮崎八幡宮



仁王像

# 高瀬の戦い（明治10年2月25日～27日）での主な戦闘と戦跡

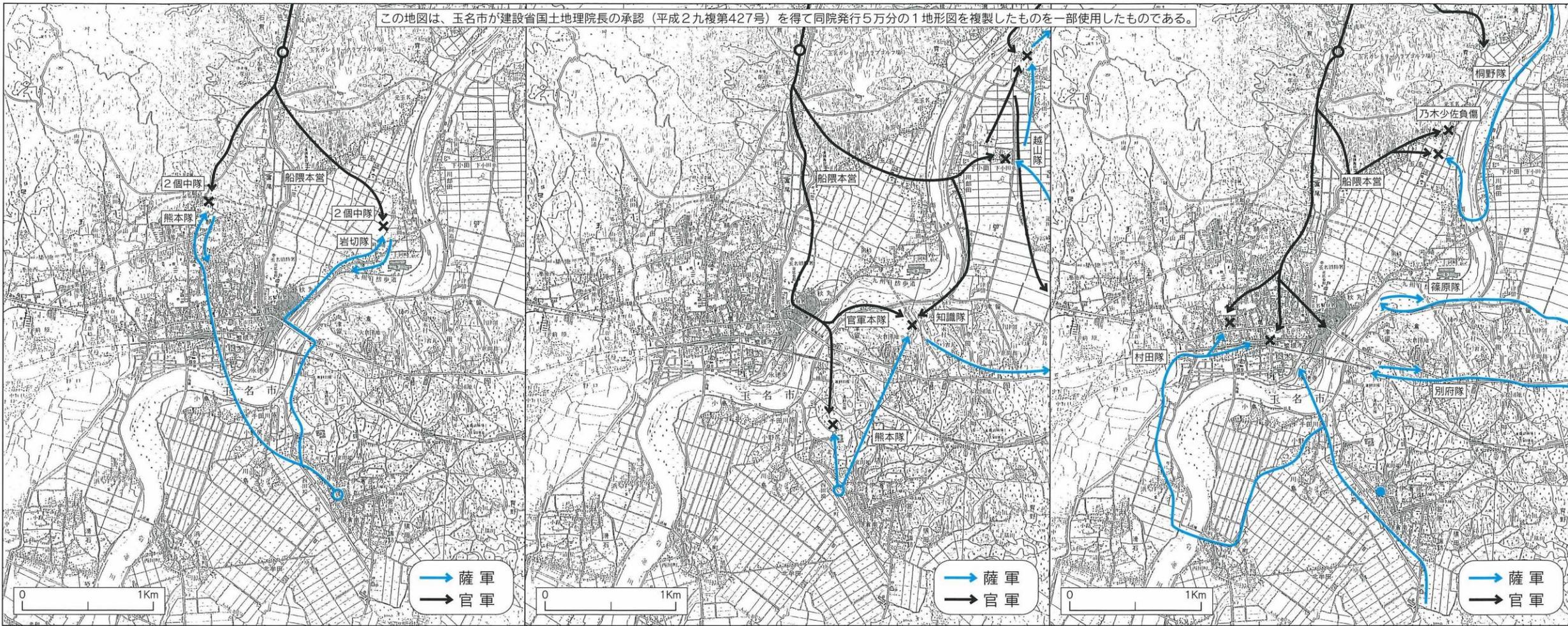
西南戦争では、西郷どんの志に呼応した旧熊本藩士も熊本隊や熊本協同隊などを結成して薩摩軍とともに戦いました。その熊本隊の隊長は、横島で私塾を開いていた池辺吉十郎です。

戦いの前後、薩摩軍や熊本隊は小天や伊倉にいたんだにや。



『広報たまな 平成30年2月号より』

# 高瀬の戦い戦闘推移図 (2月25日・26日・27日)



玉名市立歴史博物館ころろピア資料より

# 玉名市消防団第1分団第1部（高瀬地区） に伝わる2つの太鼓と演奏



- ・政府軍の軍楽隊から伝授されたと伝わる
- ・かつては毎年出初式の日朝から高瀬の地区内を叩いて回っていたという
- ・一時途絶えており、近年復興  
「寄せ」（消防団では集合）  
「早駆け」（同ポンプ出動）  
「道行き」（同帰庫）

## 演奏の文字起こし

エンター ストン ホーロロン

エンター ホロロン トトトン トトトン

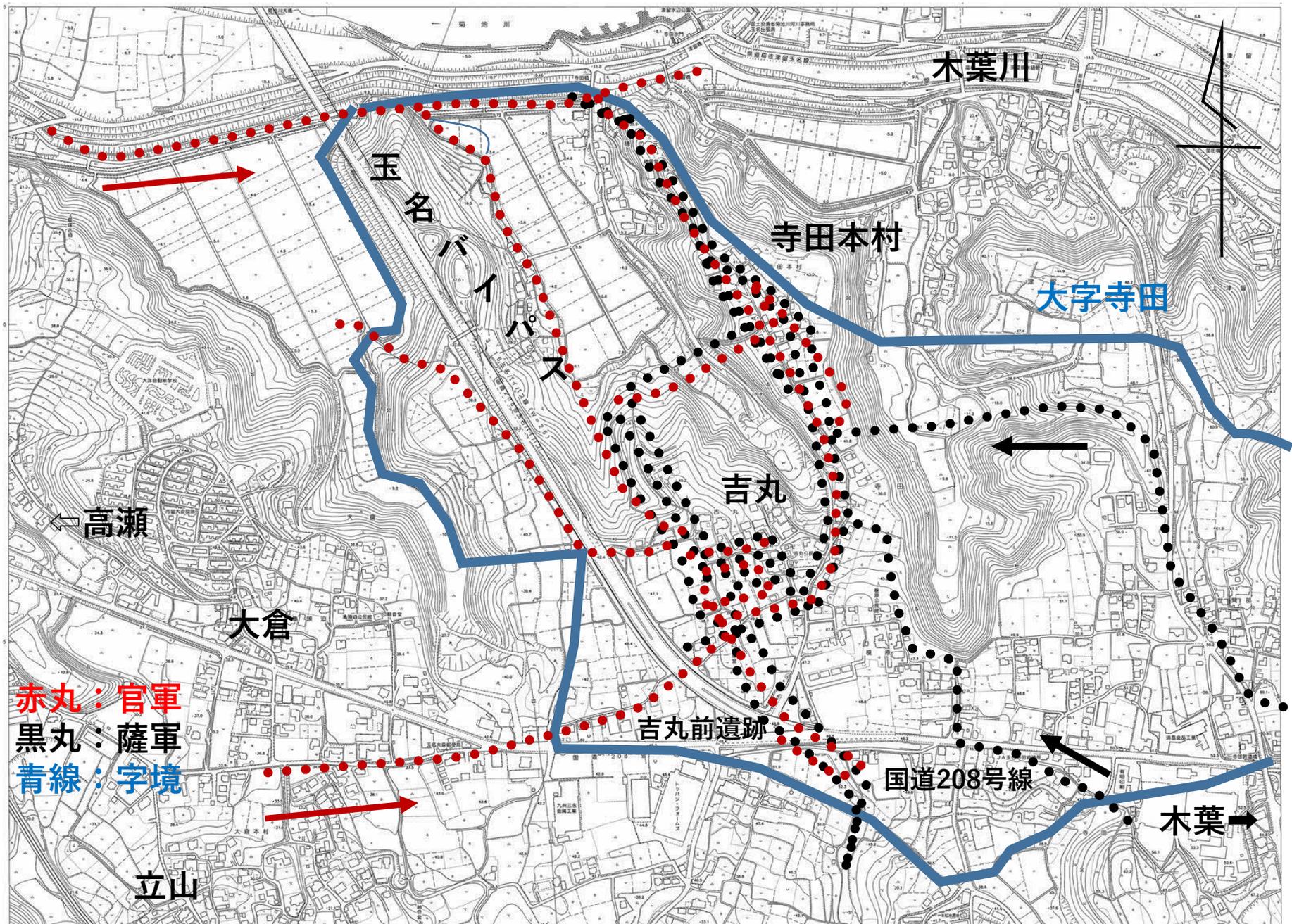
エンター ホロロン テンター

エンター ホロロン コ トン コ トンコ

トトトトトン

※山国隊軍楽保存会（京都市左京区）所有の  
小太鼓と演奏に近似する。





2月26日  
寺田の戦い

寺田本村  
吉丸集落付近  
で戦闘

政府軍  
第1連隊2個中隊  
第8連隊2個中隊

薩軍  
熊本隊  
池辺隊長負傷



現在の寺田本村



寺田本村の毘沙門堂



吉丸前遺跡周辺調査前遠景



調査Ⅱ区全景(中世期)南から



空堀状遺構 南から

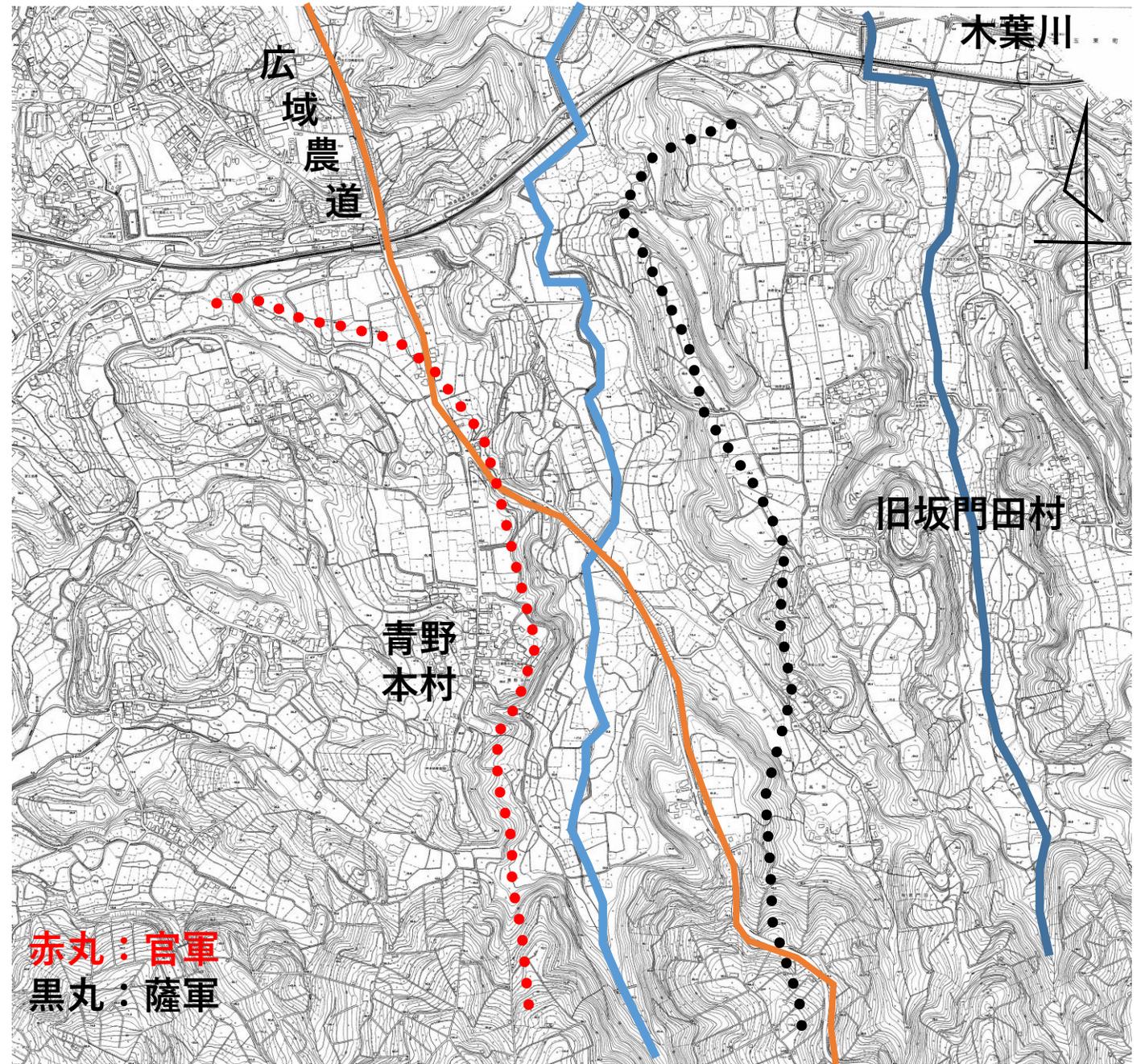
## 吉丸前遺跡 発掘調査

平成13年度調査  
(2001)

- 一町四方以上の  
の方形区画
- 空堀状遺構
- 14～15cの出土  
遺物
- 西南戦争時の  
銃弾2点

# 絵図2

17 (玉名郡青野村列五ヶ村両軍配置図)



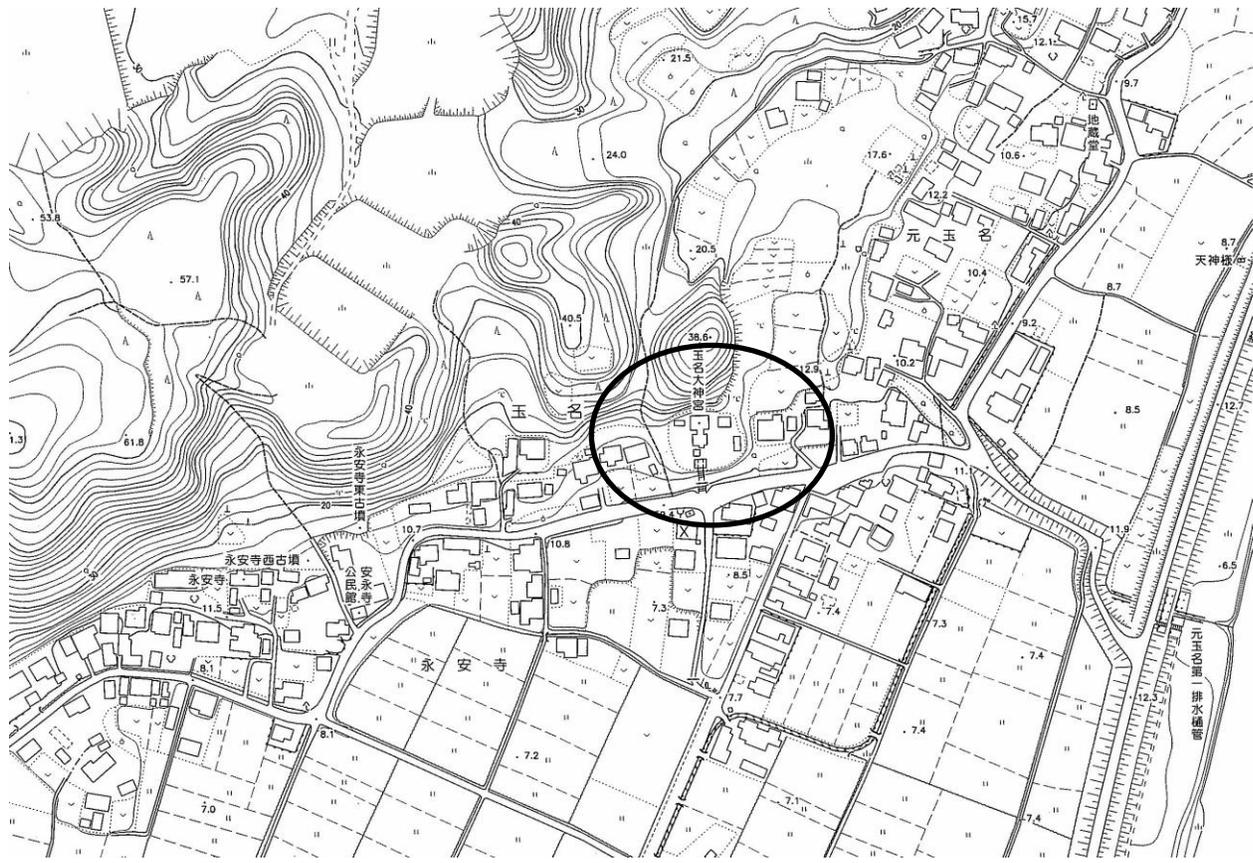


玉名大神宮

永安寺東古墳

Google Maps

©2025 Airbus, Landsat / Copernicus, Data SIO, NOAA, U.S. Navy, NGA, GEBCO, Data Japan Hydrographic Association, Data LDEO-Columbia, NSF, NOAA, 画像 ©2025 Airbus, Maxar Technologies, 地図データ ©2025 日本 利用規約 20 m



## 2月27日 玉名大神宮（遥拝宮）付近の戦い

官軍：歩兵第十四連隊第2大隊  
薩軍：四大隊三個小隊

石垣に残る銃弾跡か→

# 兵站基地及び罹災状況地図

- 1、有栖川宮大本営
- 2、軍団本営
- 3、仮県庁、警察署  
第7大区区務所
- 4、官軍墓地
- 5、寺院（病院として使用）
- 6、高瀬眼鏡橋（高瀬の玄関口）
- 7、繁根木八幡宮
- 8、西郷小兵衛負傷地
- 9、橋本鶴松宅

■ 罹災区域





高瀬官軍墓地慰霊塔



大正時代ごろの  
高瀬官軍墓地



高瀬官軍墓地  
確認調査の状況



# まとめ

国指定史跡  
高瀬御蔵跡の船着場部分



○高瀬→政府軍によって確保

政府軍…兵站地を確保でき、以後の戦い  
(田原坂の戦いなど) を有利に進めることができた

薩軍…兵站地を確保できなかった→田原坂での決戦→敗北

## ※参考文献

企画展西南之役一二〇年 「そして基地高瀬」図録 1997 玉名市立歴史博物館ころろピア

玉名市史 通史篇下巻 玉名市立歴史博物館ころろピア編 2005

玉名市史 資料篇1絵図・地図 玉名市史編纂委員会編 1992

玉名市教育委員会編 「吉丸前遺跡 一般国道208号玉名バイパス建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査」  
玉名市文化財調査報告第16集 2007